

稲荷山公園のトンボ池について

【ご意見】（令和6年1月30日受付）

①公園入口を登って左側にトイレがあります。そこを右手に下るとすぐに小さな池があります。これは、20年前千曲市環境市民会議でトンボ池と名付けた、いろいろな生き物が棲息する池です。

そこにトンボ池とわかるように矢印(看板)を立てて欲しいです。

②年に1回、泥上げをするために予算をとって、実行してください。

今まではなんとか人の力でやってきましたが、もう無理です。とても貴重な生き物がкаろうじて棲息している場所です。どうか見に行ってください。

このたびは貴重なご意見をいただき、誠にありがとうございます。お寄せいただきました内容につきまして、下記のとおりご回答申し上げます。

【回答】

稲荷山公園のトンボ池につきましては、千曲市環境市民会議が主体となり、トンボを中心とした生態系の保全活動を実施していただいております。

今年度は、トンボ池に生息が確認されているモリアオガエルの産卵場所を確保するために、千曲市環境市民会議の会員の皆さまと市職員（環境課及び公園管理者である都市計画課）にてトンボ池に堆積した土砂の浚渫作業を実施いたしました。

今後も千曲市環境市民会議を始めとする関係者の皆さまの御意見をお聞きしながら、案内看板の設置、堆積土砂の浚渫方法を検討してまいります。

担当 都市計画課